

# クマにご注意ください！

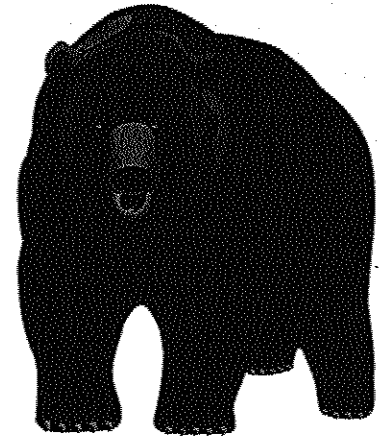
御所野地蔵田五丁目の遊歩道や住宅敷地内で「クマのフン」が確認されています。

外出時や屋外で行動する場合などは、ご注意をお願いいたします。

ツキノワグマは、本来木の実や草の実などが主食の温厚で臆病な動物で、一般的に人間に対して警戒心が強い動物と言われています。

しかし、近年は、人里に出没したクマによる農作物等への被害や、人身被害が多発しています。

こうした、クマとの遭遇を避け、被害を未然に防ぐために次のような心構えが必要です。



## 1 クマを引き寄せないために！

クマはほとんどの場合、食べ物を求めて行動しています。

人家周辺、野山に生ゴミを放置せず、農作物は収穫時期に達したら早めに収穫するとともに、収穫しないものはその場に放置せず埋めるなど、適切に処分してください。

森林地や農地の耕作放棄地などの草刈りを行い、見通しを良くしてください。

※住宅敷地内の果実についても早めに収穫し、クマを引き寄せないようにしてください。

## 2 クマと遭遇しないように工夫をしましょう！

ツキノワグマは積極的に人間を襲うようなことはほとんどありません。このためクマと遭遇しないようにすることが最も効果のある対策です。

春はクマが冬眠から目覚め、食べ物を求め活発に行動します。特に子連れの場合、母グマは子グマを守るため神経質になっているので注意が必要です。

クマは臭覚、聴覚が優れ、夜間や朝夕などに行動が活発になる傾向があります。早朝に農作業などを行う際には、音のする物（鈴、笛、ラジオ等）、または臭いのする物（蚊取り線香等）を身につけてください。

クマが餌取りに夢中になっていたり、水の流れる場所や風の強い時などは人の存在が伝わりにくいので注意が必要です。

山菜採り、レジャーなどで山に入る場合は、単独行動は避け、自分達がクマの生活空間に入っていることを自覚し、クマと遭遇することのないよう自分の存在をクマに知らせるようにしてください。

## 3 クマと遭遇してしまったら！

慌てず、騒がず、出来る限り落ち着いて行動しましょう。静かにしていれば、ほとんどの場合、クマは立ち去ります。

大声をあげたり、物を投げつけたり、急に立ち上がったらず、背中を見せて走って逃げたりしないでください。

クマの動きを見ながら持ち物を静かに地面に置きゆっくり後ろに下がりその場を離れてください。

#### 4 クマに襲われそうになったら！

クマと突然遭遇した場合、人間に対して強い威嚇を感じ、攻撃してくることがあります。最初の一撃で顔、頭に怪我をする例が多いので、襲撃を受けそうになったら地面に伏せ、両手で首、顔、頭を保護する姿勢をとってください。

※しかし、万全な対策はありません。野山は、クマの生活場所であることを十分に認識し、行動しましょう。

クマを目撃した場合や痕跡を見つけた場合、「場所、時間、体型、逃走方向など」を早急に連絡してください。

問合せ先 秋田市産業振興部  
農地森林整備課  
林務担当 888-5741